荒中教育の基本構想・グランドデザイン

めざす学校像

「潤いと勢いのある学校」

○学びの創造
○自己指導能力の育成
○自己有用感の向上

学校経営方針

「この学舎は楽しきところ」
荒川中学校は、
○誰にもわかる授業をし、確かな学力をつけます。
○徹底して「かまって」あげます。
○いざという時、全員で動きます。
○教育のプロであることを自覚し、一秒でも早くプロの手へ渡します。

学校教育目標

わたしが誇るまち 熊谷に学ぶ 日本一の荒中生

めざす生徒像 本気で学ぶ生徒（知力）

Ⅰ 学力の向上
（学習指導の充実）

目標値：県学調学力レベル向上100%

1 学習内容を明確にした授業を実践します。
2 英語「ラウンドシステム」の考え方（いわゆるアクティブ・ラーニング）を活かした授業を全学年、全教科で実践します。
3 「新くまなびスクール（放課後の部）」を20回実施し、補充学習を充実させます。
4 「自信をもって表現できる生徒」を全ての教育活動で育成します。
5 新くまなびスクールを活用し、生徒の安心・安全な居場所づくりに努めます。

【研究授業の様子】

めざす生徒像 本気で磨く生徒（徳力）

Ⅱ 豊かな心の醸成
（心の教育の充実）

目標値：新たな不登校0
いじめ解消率100%

1 実生活の中で、道徳教育の「見える化」を図ります。
2 自分の思いや考えを、思いやりのある言葉で表現できる生徒を育てます。
3 居心地のよい学級・学年づくりを目指し、全教職員で取り組みます。

【夏季林間学校の様子】

めざす生徒像 本気で鍛える生徒（体力）

Ⅲ 健やかでたくましい体づくり
（体力の向上）

目標値：新体力テスト県平均以上85%以上

1 新体力テストを年2回（春・秋）実施し、各個人の課題種目の克服を実現します。
2 ヘルス・クオリティ・コントロールシートを活用し、生活習慣の確立を目指します。
3 4つの実践・3減運動の取組を徹底し、健やかな体を育みます。
4 生徒の多様な学びの場として、部活動の充実を図ります。

【体育祭の様子】

地域との連携（協働）

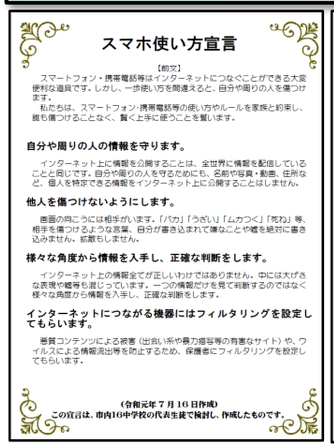
地域の中での学校づくり
（開かれた学校づくり）

目標値：テトル登録100%

1 学校だよりや学年だより等で、学校の情報を積極的に発信します。
2 ホームページを随時更新し、生徒の活躍を時差なく発信します。
3 PTAと連携を図り、保護者とともに信頼される学校づくりを目指します。
4 「ゼロカーボンシティ熊谷」を目指した取組や地域企業と連携した取組の充実を図ります。

【パンジーの寄せ植え】

【生きる力の土台づくり】



スマホ使い方宣言

【前文】

スマートフォン・携帯電話等はインターネットにつなぐことができる大変便利な道具です。しかし、一歩使い方を間違えると、自分や周りの人を傷つけます。

私たちは、スマートフォン・携帯電話等の使い方やルールを家族と約束し、誰も傷つけることなく、賢く上手に使うことを誓います。

自分や周りの人の情報を守ります。

インターネット上に情報を公開することは、全世界に情報を配信していることと同じです。自分や周りの人を守るためにも、名前や写真・動画、住所など、個人を特定できる情報をインターネット上に公開することはしません。

他人を傷つけないようにします。

画面の向こうには相手がいます。「バカ」「うざい」「ムカつく」「死ね」等、相手を傷つけるような言葉、自分が書き込まれて嫌なことや嘘を絶対に書き込みません。拡散もしません。

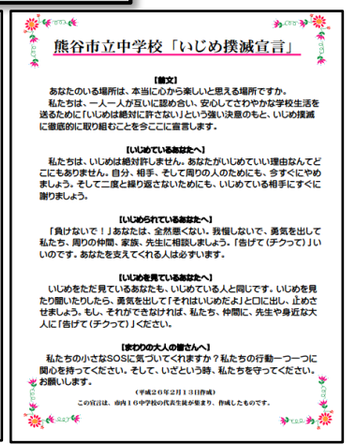
様々な角度から情報を入手し、正確な判断をします。

インターネット上の情報全てが正しいわけではありません。中には大げさな表現や嘘等も混じっています。一つの情報だけを見て判断するのではなく様々な角度から情報を入手し、正確な判断をします。

インターネットにつながる機器にはフィルタリングを設定してもらいます。

画質コンテンツによる被害（出会い系や暴力描写等の有害なサイト）や、ウイルスによる情報流出等を防止するため、保護者にフィルタリングを設定してもらいます。

（令和元年７月１６日作成）
この宣言は、市内16中学校の代表生徒で検討し、作成したものです。



熊谷市立中学校「いじめ撲滅宣言」

【前文】

あなたのいる場所は、本当に心から楽しいと思える場所ですか。

私たちは、一人一人が互いに認め合い、安心してさわやかな学校生活を送るために「いじめは絶対に許さない」という強い決意のもと、いじめ撲滅に徹底的に取り組むことを今ここに宣言します。

【いじめているあなたへ】

私たちは、いじめは絶対許しません。あなたがいじめていい理由なんてどこにもありません。自分・相手、そして周りの人のためにも、今すぐにやめましょう。そして二度と繰り返さないためにも、いじめている相手にすぐに謝りましょう。

【いじめられているあなたへ】

「負けないで！」あなたは、全然悪くない。我慢しないで、勇気を出して私たち、周りの仲間、家族、先生に相談しましょう。「告げて（チクって）」いいのです。あなたを支えてくれる人は必ずいます。

【いじめを見ているあなたへ】

いじめをただ見ているあなたも、いじめている人と同じです。いじめを見たり聞いたりしたら、勇気を出して「それはいじめだよ」と口に出し、止めさせましょう。もし、それができなければ、私たち、仲間に、先生や身近な大人に「告げて（チクって）」ください。

【まわりの大人の皆さんへ】

私たちの小さなSOSに気づいてくれますか？私たちの行動一つ一つに関心を持ってください。そして、いざという時、私たちを守ってください。お願いします。

（平成２０年２月１３日作成）
この宣言は、市内１６中学校の代表生徒が集まり、作成したものです。

本校では、学力を「知・徳・体」のバランスの取れた力ととらえ、この力を育成するため、熊谷市全校で取り組んでいる「熊谷の子どもたちは、これができます『4つの実践』と『3減運動』に大人が手本となり、学校・家庭・地域が一体となって取り組んでいます。

「学力日本一」を目指す熊谷教育

「新熊谷プロジェクト」で、「学力日本一」を目指します！
総合的な学習の時間を中核としたカリキュラム改善

地域と連携し、実社会から学ぶ、教科横断的でオーセンテックな授業を実践していきます。
（教科との関連）
○国語科「話すこと・聞くこと・書くこと」
○社会科「消費者生活」　○理科「環境保全」
○技術家庭科「家族と家庭生活」「技術とものづくり」
○美術科「POPの作成」
○道　徳「勤労・礼儀・社会参画」